

増刷りして、回覧をお願いします。

2025年度 (公社) 滋人教 夏期セミナー I

「おとながどんなにがんばっても 友だちのかわりにはできません」 ～インクルーシブ教育のめざすところ～

1. 開催にあたって

1979年に養護学校義務化が実施されてから、丸45年が経ちました。滋賀県教育委員会によると県内の2024年度の市町立小・中学校および義務教育学校の特別支援学級数は、小学校で845学級、中学校で359学級あり、在籍児童生徒数は初めて6,000人を越えました。また、既存の特別支援学校の生徒数増加を受け、県南部に特別支援学校が新設されることも決まっています。

2022年に国連の障害者権利委員会から現在の日本の特別支援教育について勧告が出されました。障害のある子がいわゆる“通常”の学級で学べないことを問題としています。すべての子どもが共に学ぶ「インクルーシブ教育」が求められています。

地域の学校で共に生活し、学びあうことで、「今、ここ」でつながる仲間になっていきます。学校で共に学びあうことの意味を今一度、参加者のみなさんとともに、考えたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

2. 主催 (公社) 滋賀県人権教育研究会

3. 共催 滋賀県人権教育草津研究会

4. 日時 2025年7月22日(火) 14:00~16:30 (受付 13:30)

5. 会場 草津市立市民交流プラザ 大会議室
(草津市野路一丁目 15番5号 フェリエ南草津 5階)

6. 日程 13:30 受付

14:00 開会・趣旨説明

14:10 トークセッション

進行: 宮田 正道さん(におのはまスコラ)

実践報告・話題提供: 渋谷 伸江さん(社会福祉法人汀会 止揚学園)

真鍋 裕子さん(近江八幡市立八幡小学校)

15:30 休憩

15:40 質疑応答・意見交流

16:20 閉会行事

16:30 閉会

7. その他 ・車でお越しの際は、南草津駅自転車自動車駐車場(表面参照)をご利用ください。駐車チケット(黄色)を市民交流プラザ事務室までお持ちください。4時間無料の処理をしていただけます。

滋人教 夏期セミナー I 7月22日(火) 参加申込書

申し込みは右の二次元コード、この用紙をFAX、メール送信のいずれかの方法で7月17日(木)までをお願いします。

FAX:077-525-5097 メール:sjinky@mx.biwa.ne.jp



所属 _____ お名前 _____